

第30回リスニング英語検定試験実施結果

(基準日：令和6年10月11日)

はじめに

令和6年度 第30回リスニング英語検定試験の実施に際して、関係各方面の皆様方の多大なるご尽力に対して心底より感謝を申し上げます。

公益財団法人全国修学旅行研究協会の調査によると、2022年度、海外への修学旅行を実施した高等学校は、公立高等学校の10.8%（390校）、私立高等学校の37.7%

（505校）にのびります。訪問国としては、台湾、グアム、シンガポール、マレーシア、ベトナム、北アメリカ、東南アジア、オーストラリアなどがあります。工業高校も例外ではなく、海外修学旅行を実施している学校があります。

また、世界各地での紛争や政治的不安定、気候変動の影響など、現在の世界情勢を考慮すると、国際的な視野を持つことがますます重要になっています。これらの問題は、グローバルな協力と理解を必要としており、英語を通じて国際的なコミュニケーション能力を高めることが求められています。

さて、今や工業高校卒業生も、就職後に生産技術者として海外赴任をする事があたりまえとなっています。また、今後国内でも外国人労働者の益々の増加が予想され、グローバル社会を生きていくこれからの生徒には、異文化理解やコミュニケーション能力の育成が大切になります。本検定試験は、工業高校生が実際の職場で必要とされる英語力を身につけるための重要なステップです。試験内容は、工業に関連する英単語や文章の聞き取りを中心に構成されており、実際の業務で役立つスキルを評価します。受検者は、試験を通じてリスニング能力を高めるだけでなく、工業英語の基礎知識を深めることができます。これにより、将来のキャリアにおいても大いに役立つでしょう。

今回1万7千人ほどの申込・受検を頂戴し、検定を実施できましたことは、次代の我が国の産業界を担うことのできる、工業科などを有する高等学校等で学ぶ生徒の自主的な成長に寄り添う貴重な教育活動となり、誠に有為であったと考えております。それでは、第30回リスニング英語検定試験の結果についてまとめましたので、ここに報告いたします。

リスニング英語検定委員会

# 第30回リスニング英語検定試験

※青字下線部にカーソルを合わせクリックすると関連ページへ移動します。

1. [第30回リスニング英語検定試験 実施要項](#)
2. [リスニング英語検定問題用CDの申込について](#)
3. [実施日の変更を希望する場合の処置について](#)
4. [第30回リスニング英語検定試験 実施日変更届](#)
5. [「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」について](#)
6. [本協会発行問題集注文時の注意事項](#)
7. [工業英語BASIC BOOK（改訂版） 注文書](#)
8. [教室掲示用の文書](#)

## 第30回リスニング英語検定試験実施要項

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
  2. 目 的 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
  3. 内容と程度 英会話におけるリスニング能力を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。(所要時間 30分前後)
    - Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題 (10問)
    - Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題 (10問)
    - Part 3 英文や会話文を聴いて、質問に答える問題 (20問)
  4. 基 準 日 **令和6年10月11日(金)**  
試 験 期 間 **令和6年10月11日(金)～10月19日(土)**  
※ 試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処置をしてください。  
※ 原則として、**試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定してください。**
  5. 実 施 会 場 受検を希望する学校
  6. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
  7. 合 格 基 準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
  8. 検 定 料 1,050円(税込)
  9. 検定実施手順 ※WEB上での「申込」・「報告」の詳細につきましては[「WEB入力手順」](#)をご確認ください。
    - ①受 検 申 込 受検者を確定させ、**5月7日(火)から7月5日(金)**の間に、WEB上から申し込みをする。※「願書・受検票」用紙を用意してありますので、必要な方は[ダウンロード](#)してご利用ください。
    - ②検定料の納入 **7月12日(金)**までに以下の方法のいずれかで送金をする。
      - ◎ **4月1日付けで学校長宛に送付した、第30回リスニング英語検定試験用の「払込取扱票(払込料金加入者負担<sup>\*1</sup>)」(赤色)**を用いての送金(この場合限り、送金手数料を全工協会が負担する)
      - ※ **「払込取扱票(払込料金加入者負担)」(赤色)は、再発行することはできません。**
- \*1 ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でのお支払いの場合、窓口を持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金  
(お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら)

口座名義 (各口座共通) : 公益社団法人全国工業高等学校長協会

郵便口座:00160-4-96148 / 銀行口座:りそな銀行 九段支店(普)134674

※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票(払込料金払込者負担)を用いる際は  
通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してお支払  
の際は、「学校名+検定名」(例:チヨダコウギョウコウコ リスニング)をご入力くださ  
いますようお願いいたします。

※納入いただいた検定料は、いかなる理由があっても返金できません。金額を  
誤って送金しないようご注意ください。

※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。

※検定料に係る見積書、請求書は発行しておりません。必要な場合は本実施要  
項をもって各帳票の代わりとしてください。

- ③検定の実施 試験問題が**実施日の1週間前を目途に送られてくる**ので、試験問題に同封の「リスニング英語検定試験実施細則」により厳正に実施する。
- ④採点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
- ⑤合否決定 学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果は発表しても良い。  
但し、検定試験問題の漏洩予防のため試験実施後1ヶ月は問題用紙・解答用紙を受検者に返却してはならない。
- ⑥試験結果報告 **11月1日(金)**までに結果を集計し、WEB上から報告をする。  
※合格者がいなかった場合は、受検者数のみ入力してご報告ください。  
※合格者の名簿は、各学校で印刷し保管しておいてください。
- ⑦合格証書 合格者には12月初旬頃合格証書を交付する(合格証書の氏名・生年月日は**学校で記入する。合格証書印刷例**)。なお、認定日は試験結果報告期限日の**11月1日(金)**とする。  
※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認をしてください(不備・不足の場合は必ず**1ヶ月以内**にご連絡ください)。  
※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付してください**(年度を越えて、合格証書の氏名や生年月日に誤りがあることが判明しても、再交付はできません)。

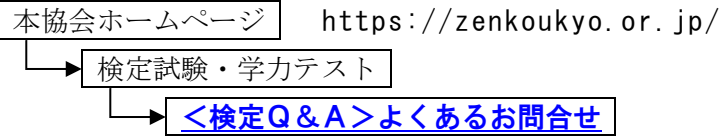
10. その他
- ◇ [教室掲示用の文書\(A4判\)](#)を同封してありますのでご利用ください。
  - ◇ 申し込みは、学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
  - ◇ **問題用紙・問題CDは、到着後直ちに部数をご確認いただき、鍵のかかる金庫等で、漏洩等が無いよう試験開始直前まで厳重に管理してください。**
  - ◇ 問題CDについては、別紙「リスニング英語検定問題用CDの申込について」をよくご確認ください。
  - ◇ **検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。**
  - ◇ **実施結果**は全工協会WEBページに掲載いたします。

◇ スクリプトは実施結果に掲載いたします。

◇ 合格者は、「ジュニアマイスター顕彰制度」において合格級に応じた対象得点  
を取得することができます。なお、本検定は複数回の受検を認めていますが、  
ジュニアマイスターの得点は取得した最上位級のみとなります。

## 11. お問 合 せ

本協会WEBサイトの「<検定Q&A>よくあるお問合せ」をご確認ください。



※ 「<検定Q&A>よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数で  
すが、本協会ホームページ上部の「[お問い合わせフォーム](#)」からお問い合わせ  
ください。

リスニング英語検定試験担当：水 野 静 佳

T E L 03-3261-1500 F A X 03-3261-2635

E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp

## リスニング英語検定問題用CDの申込について（依頼）

このたび、リスニング英語検定実施に向けて準備を進めております。

ご承知のように、この検定は音声出力による出題ですので、受検者に良く聞こえるような機器（全校向け放送設備または教室単位CDプレーヤー等）を準備してください。

また、検定に使用する機器により必要とする検定用CDの枚数が異なってまいります。

つきましては、検定実施に際して使用される機器を考慮し、必要とする検定用CDの枚数（使用する機器毎に1枚の割合で算出願います）を、WEB上の受検申込用ページの所定欄に入力し、ご報告ください。

※ 問題CDは試験問題と一緒に送りいたします。

※ 届きましたら、**直ちに正しく聴けるか（音飛び等ないか）どうかを確認してください。**

※ **もし、正しく再生されないようでしたら本協会の担当者までご連絡ください。**

※ 確認後は、試験実施まで厳重に保管してください。

お問い合わせ

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

東京都千代田区飯田橋2-8-1

TEL 03-3261-1500

FAX 03-3261-2635

リスニング英語検定試験担当：水野 静佳

## 第30回リスニング英語検定試験の実施日の変更を 希望する場合の処置について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

令和6年度第30回リスニング英語検定試験の実施にあたり、基準日より9日間の試験期間内に実施日を指定できず試験期間外への変更を希望される学校は、別紙の「実施日変更届」のご提出をお願いいたします。

申すまでもなく、検定試験は厳正に施行して初めて価値があるものです。実施日を違えて実施した結果、万一問題の漏洩等が生じますと、検定試験の根幹に係わる事態ともなりかねません。今まで以上に厳重な試験管理をお願いいたします。

学校行事等の関係で異なる日時に検定試験の実施を希望される場合は、下記に従い手続きをお願いいたします。

### 記

1. 基準日及び試験期間内（10月11日～10月19日）に実施する場合。

※ WEB入力手順に従い、WEBページ上から報告してください。

2. 申し込みの際に入力した実施日に変更があった場合。

※ 受検申込の期限日までは、WEB入力手順に従い処置をしてください。

※ 受検申込の期限日後は、WEB上から変更できませんので、検定担当者までご連絡ください。

3. 基準日より1日でも早く実施する場合、及び9日間の試験期間より遅れて実施する場合。

※ 当該校の校長先生より別紙書式による「実施日変更届」を提出してください（捺印の必要があるため郵送してください）。

※ 原則として、**基準日より1日でも早く実施する場合は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定するようにしてください。**

また、試験日を試験期間より遅れて実施する場合は、結果報告の締め切りに必ず間に合うように試験を実施するようにしてください。

● 近隣の学校が大幅に遅れて検定試験を実施する場合も考えられますので、試験問題等については、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。



## 第30回リスニング英語検定試験実施日変更届

令和5年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 理事長 殿

学校番号 \_\_\_\_\_

学 校 名 \_\_\_\_\_ 高等学校

校 長 名 \_\_\_\_\_ 公印

このことについて、下記のように実施日を変更したいのでお届けいたします。  
なお、問題の漏洩予防等については十分に留意いたします。

### 記

#### 1. 実施日について

基準日 10月11日（金）から \_\_\_\_月\_\_\_\_日（\_\_\_\_）に変更する。

#### 2. 変更理由（簡潔に）

#### 3. 実施日の変更が自校生徒及び近隣校の生徒におよぼす影響の予想について

リスニング英語検定試験対応  
「工業英語BASIC BOOK (改訂版)」について (お知らせ)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。本協会の事業につきましては、日頃より深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、リスニング英語検定試験対応「工業英語BASIC BOOK (改訂版)」についてご案内を申し上げます。生産現場でよく使われる基本用語・フレーズや、海外生活に必要な表現なども掲載し、実践的に工業英語を学べるよう工夫がなされています。また、付属CDには、全ページの英語が異なる速さで収録されており、第13章は実際の検定試験 Part 3 と同形式です。なお、本協会からの直接購入特典として、本協会主催リスニング英語検定試験問題過去5年分の音声をお聴きいただけます。検定試験対策に是非ご活用ください。

リスニング英語検定試験は、この「工業英語BASIC BOOK (改訂版)」を参考にして出題されますので、ご採用くださいますようご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 図書名等 工業英語 BASIC BOOK (改訂版)

販売元	公益社団法人 全国工業高等学校長協会	
販売価格	会員校価格：1,120円(税込)(※)	
形態	A5サイズ冊子+CD1枚	
CD収録内容	<b>第1章～13章全文を5タイプで収録。あらゆる学習進度に対応。</b>	
	<b>フォルダー名</b>	<b>収録内容</b>
	1_natural and slower	自然な速さの英語→遅めの英語→日本語の順
	2_natural	自然な速さの英語→日本語の順
	3_slower	遅めの英語→日本語の順
	4_all English	自然な速さの英語のみ
	5_challenge	第13章をリスニング英語検定試験 Part 3 の形式で収録
CD形式	データCD (MP3形式) MP3対応CDプレイヤー及びパソコン、タブレット等で再生	
注文方法	学校から本協会へ添付専用注文書をFAX (会員校価格で販売、返品不可) ※書店等を通じて注文する場合は、コロナ社が販売 (通常価格1,800円+税)	

以上

## ◀ 問題集注文時の注意事項 ▶

- [返本・交換] **返本・交換には対応できません。** 注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを**必ずご確認の上**ご注文ください。
- [注文方法] ご注文はFAXにてお願いいたします。注文書は[以下からダウンロード](#)してお使いください。
- [献本] 問題集の種類ごと30冊につき1冊を献本いたします。書店経由の申込には献本はつきません。
- [送料] 学校から直接本協会にお申し込みの場合、送料は協会が負担いたします。
- [支払方法] 代金の支払いについては、問題集に同封する赤色の払込取扱票（払込料金加入者負担<sup>\*1</sup>）をお使いください。なお、銀行その他の方法による代金振込等は注文者負担とさせていただきます。

\*1 ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でのお支払いの場合、窓口を持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してお支払の際は、「学校名＋請求書No.」（例：チダコギョウコウ L20220123）をご入力ください。すようお願いいたします。

- [最新情報] [最新情報](#)は本協会WEBページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は[正誤表も掲載](#)してありますのでご確認ください。
- [その他] そのほか確認したいことがありましたら、担当者宛にメールで確認するか、[「お問い合わせフォーム」](#)からお問い合わせください。

◇工業英語BASIC BOOK（改訂版）のみの注文書は

→[ここからダウンロード](#)

◇本協会発行問題集の一括注文書は →[ここからダウンロード](#)

# 工業英語BASIC BOOK (改訂版)

## 【会員校専用注文書】

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 宛

月 日

学校番号		学校名	
所在地	〒		
電話番号		担当者 所属・氏名	

下記のとおり注文します

希望があれば○をつける

納品書希望

書名	定価(税込)	注文数	合計
工業英語 BASIC BOOK (改訂版) CD (MP3 形式) 付	会員校価格 1,120 円	冊	円

\* 書店に注文する場合は通常価格 (1,800 円税抜) です。

### 《 注意 》

※ ご注文はFAXにてお願いいたします。

※ 返本は受け付けておりませんので、冊数に間違いが無いことを確認のうえご注文下さい。

※ この注文書にて学校から直接全工協会に問題集をお申し込みの場合、問題集送料は協会が負担いたします。

※ 代金の支払いは、協会から送付する赤色払込取扱票 (払込料金加入者負担 \*1) をお使い下さい。なお、銀行その他の方法による代金振込の手数料は注文者負担とさせていただきます。

**「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。**

\*1 ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、現金でのお支払いの場合、窓口を持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、**硬貨取扱料金**がかかります。硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます**。お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。  
なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

※ 1 回のご注文 30 冊につき 1 冊の献本となります。

※ 最新情報は本協会WEBページで随時更新しております。訂正がある場合は正誤表も掲載してありますのでご確認ください。

**FAX 番号 : 03 - 3261 - 2635**

# 令和6年度 第30回リスニング英語検定試験

1. 主催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会

2. 実施日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 (\_\_\_\_\_曜日)

3. 会場 本校

(日付・会場は各学校でご記入ください)

4. 検定内容 英会話におけるリスニング能力を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。

Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題 (10問)

Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題 (10問)

Part 3 英文や会話文を聞いて、質問に答える問題 (20問)

※試験時間は約30分です。

5. 検定料 1,050円 (税込)

6. 合格基準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。

7. 合格証書 合格者には合格証書を授与する。

8. 受検手続き 担当の先生に申込方法を確認し、指示に従う。

月  日までに

先生に申し込む。

主催者申込期限 7月5日

教室掲示用

# 第30回リスニング英語検定試験成績表

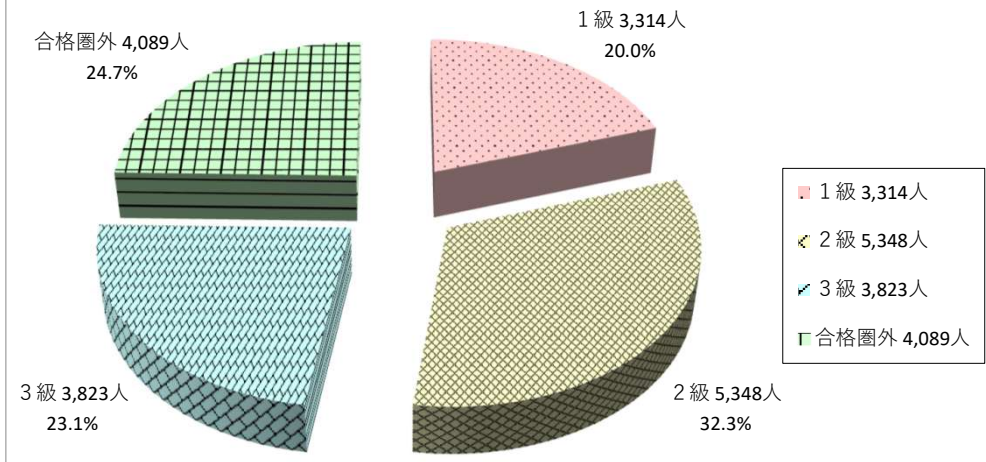
## 1. 実績データ

実施基準日 令和6年10月11日  
 申込者数 17,014名  
 受検者数 16,574名

## 2. 合格ラインと合格率

級	合格ライン	合格者数	合格率
1級	90点	3,314名	20.0%
2級	80点	5,348名	32.3%
3級	70点	3,823名	23.1%
合計		12,485名	75.3%

## 受検者の合格状況



## 年度別リスニング英語検定試験実績

回数	実施日	校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
施行	H06.06.07	98		22,524	1,159	2,368	9,992	13,519	60.0%
第01回	H07.05.20	96	10,846	10,673	18	87	2,138	2,243	21.0%
第02回	H08.05.18	92	8,782	8,641	181	709	4,355	5,245	60.7%
第03回	H09.10.04	107	9,498	9,082	468	1,237	5,173	6,878	75.7%
第04回	H10.10.03	97	8,920	8,550	244	892	5,277	6,413	75.0%
第05回	H11.10.02	100	8,955	8,552	18	111	2,537	2,666	31.2%
第06回	H12.10.07	91	7,847	7,435	155	789	4,182	5,126	68.9%
第07回	H13.10.06	86	7,889	7,457	32	281	3,709	4,022	53.9%
第08回	H14.10.05	88	7,507	7,213	51	298	2,921	3,270	45.3%
第09回	H15.10.04	90	7,799	7,599	10	50	2,347	2,407	31.7%
第10回	H16.10.02	83	6,909	6,587	466	2,127	2,254	4,847	73.6%
第11回	H17.09.30	79	7,724	7,449	77	824	2,267	3,168	42.5%
第12回	H18.10.06	89	8,649	8,396	282	1,275	2,408	3,965	47.2%
第13回	H19.10.05	103	10,677	10,379	355	2,075	3,280	5,710	55.0%
第14回	H20.10.10	102	11,319	11,032	66	570	2,350	2,986	27.1%
第15回	H21.10.09	114	12,459	12,070	489	2,812	4,804	8,105	67.1%
第16回	H22.10.08	127	13,857	13,562	164	1,376	3,835	5,375	39.6%
第17回	H23.10.14	129	15,271	14,935	602	3,616	5,371	9,589	64.2%
第18回	H24.10.12	152	19,205	18,904	4,945	6,747	4,042	15,734	83.2%
第19回	H25.10.11	171	22,774	21,228	238	1,986	6,053	8,277	39.0%
第20回	H26.10.10	176	24,905	24,526	1,156	5,578	7,950	14,684	59.9%
第21回	H27.10.09	185	25,688	25,252	126	1,244	5,221	6,591	26.1%
第22回	H28.10.14	182	24,415	23,958	657	4,677	8,605	13,939	58.2%
第23回	H29.10.13	198	23,856	23,486	1,240	6,930	8,065	16,235	69.1%
第24回	H30.10.12	190	22,416	22,047	221	1,640	4,588	6,449	29.3%
第25回	R01.10.11	178	20,801	20,408	1,463	4,734	5,552	11,749	57.6%
第26回	R02.10.09	177	19,778	19,390	384	2,017	4,960	7,361	38.0%
第27回	R03.10.08	176	19,056	18,486	1,485	4,921	5,740	12,146	65.7%
第28回	R04.10.14	172	17,754	17,235	863	4,357	6,024	11,244	65.2%
第29回	R05.10.13	182	17,566	16,935	810	3,043	4,891	8,744	51.6%

## 第30回リスニング英語検定試験成績表

都道府県	学校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
北海道	6	550	538	123	176	112	411	76.4%
青森	5	338	337	104	101	61	266	78.9%
岩手	7	501	497	67	140	131	338	68.0%
宮城	1	16	16	4	3	7	14	87.5%
秋田	4	377	371	48	88	100	236	63.6%
山形	4	188	182	34	67	42	143	78.6%
福島	7	1,190	1,160	268	404	246	918	79.1%
茨城	6	749	736	135	221	167	523	71.1%
栃木	2	129	120	24	37	37	98	81.7%
群馬	2	242	235	114	76	24	214	91.1%
埼玉	2	61	60	11	21	16	48	80.0%
千葉	1	132	132	39	43	35	117	88.6%
東京	4	375	368	75	120	82	277	75.3%
神奈川	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	1	50	49	6	30	6	42	85.7%
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	1	76	76	30	32	8	70	92.1%
富山	2	355	351	105	137	59	301	85.8%
石川	1	121	117	27	35	32	94	80.3%
福井	1	130	128	16	51	30	97	75.8%
静岡	1	73	70	21	25	14	60	85.7%
愛知	21	1,598	1,559	336	552	342	1,230	78.9%
岐阜	4	154	151	44	58	30	132	87.4%
三重	2	88	85	19	33	22	74	87.1%
滋賀	2	46	44	5	19	16	40	90.9%
京都	3	105	103	22	41	26	89	86.4%
大阪	3	26	26	6	9	6	21	80.8%
兵庫	8	1,098	1,071	187	355	283	825	77.0%
奈良	1	9	9	2	2	3	7	77.8%
和歌山	1	1	1	1	0	0	1	100.0%
鳥取	2	29	29	6	12	7	25	86.2%
島根	3	76	73	11	32	14	57	78.1%
岡山	6	941	919	186	331	244	761	82.8%
広島	5	703	680	69	167	179	415	61.0%
山口	4	335	334	69	98	93	260	77.8%
徳島	2	39	39	11	18	7	36	92.3%
香川	2	70	68	15	27	18	60	88.2%
愛媛	3	43	42	12	23	7	42	100.0%
高知	1	21	21	5	9	5	19	90.5%
福岡	6	1,323	1,297	150	405	339	894	68.9%
佐賀	1	147	147	11	42	30	83	56.5%
長崎	7	1,242	1,214	316	409	251	976	80.4%
熊本	10	1,817	1,702	252	461	402	1,115	65.5%
大分	1	43	43	5	14	14	33	76.7%
宮崎	1	80	80	20	36	21	77	96.3%
鹿児島	8	1,327	1,294	303	388	255	946	73.1%
沖縄	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	165	17,014	16,574	3,314	5,348	3,823	12,485	75.3%

おわりに

第30回リスニング英語検定試験は、参加校数165校、受検者数16,572名となりました。参加校および受験者数減少してしまいました。特に受験者数は平成27年度に行われた第21回から減少しています。しかしながら、全国の工業高校生の数も年々減少傾向にあります。その中で、過去3年間におけるリスニング英語検定試験を受検する生徒の割合は、第27回（令和3年）から7.36%、7.41%、7.44%という状況でした。

本委員会では合格率を1級5%、2級20%、3級35%、合計60%を目途に問題を作成しており、合格基準は1級90点、2級80点、3級70点としています。

下表1に今回の概況を示します。

表1 第30回リスニング英語検定の合格者数と合格率

検定級種と度数	1級	2級	3級	全級
合格者数 [人]	3,314	5,348	3,823	12,485
合格率 [%]	20.0	32.3	23.1	75.3

今回は、本委員会が目処とした合格率をかなり上回る好成績でした。特に1級については過去の4倍ほどにあたる、20.0%の合格率となりました。

手元にある資料を基に考察を行います。対象が全数ではなく、サンプル抽出した解答例であることから、全受検者の傾向を如実に表すものではないことをご了承いただき、参考データとしてご覧ください。

パート [P]	P1	P2	P3
正答率 [%]	66	74	78

パートごとの正答率を右表に示します。

Part3では、全体的に正答率が高かったと思います。

それでは、比較的正答率の低かった問題について考察します。

Part1について、問8と問9の正答率が低い傾向にありました。

問8は、否定文の問題であり、難しく、慣れていないためであったと思います。

問9は、「weight」が聞き取れなかったためか、見覚えのあるノギスを選んでしまう傾向にあったと思います。

Part2の問8は、非常に正答率が低い傾向にありました。「horizontally」を不正解と思うためか、aまたはcを選ぶ受検生が多く見られました。

最後となりましたが、令和6年度 第30回リスニング英語検定試験が、皆様の御支援により終了しましたことに御礼を申しあげるとともに、本検定が工業科で学ぶ生徒たちにとって、一層、有意義な学びの機会となりますよう精進してまいりますことから、今後とも積極的にご活用くださいますようお願い致します。

リスニング英語検定委員会



## 第30回リスニング英語検定試験

実施細則・試験問題・スクリプト・解答

## 第30回リスニング英語検定試験実施細則

1. 主催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 趣旨 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 基準日 令和6年10月11日（金） 試験時間約30分  
試験期間 令和6年10月11日（金）～10月19日（土）  
試験実施日を基準日以外に定める時は、案内文書に同封した「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処理をすること。
4. 採点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
5. 合格の基準 70点以上得点した者を合格として、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。  
採点上の注意 **2回以上採点を確認すること。**
6. 合格の決定 学校ごとに定める委員会で審査し、当核学校長が合否を決定する。決定後結果を発表しても良い（問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行う）。
7. 合格証書交付 合格者には合格証書を交付する。実施校は別に定める**各種検定試験WEB入力手順に従い令和6年11月1日（金）までにWEB上で報告すること**。これにより、12月初旬頃主催者から合格証書が実施校へ送付されてくる。  
（参考に、**本検定用の「WEB報告の概略」**を同封しております。）
8. 合格証書の記入 合格証書の氏名・生年月日は、学校が記入すること。合格証書認定年月日、実施回数については記入してある。
9. 試験問題の処理 **試験問題の漏洩を防ぐため、問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行うこと。**
10. 試験実施上の注意 ① 試験問題は表紙を上にして配付すること。  
② 試験開始から終了まで全て問題CDの放送によって指示される。  
③ 解答は問題用紙に記入させても、直接解答用紙に記入させてもどちらでもよいものとする。尚、問題用紙に記入させた場合は、試験終了直後に、解答用紙に書き写す時間を与えること。  
**※ ③は、CDの放送による指示は特にないので、どちらにするのかを必ず試験開始前に受検者全員へ伝えておくこと。**
11. その他 不明の点は下記にお問い合わせください。  
公益社団法人 全国工業高等学校長協会  
TEL 03-3261-1500  
FAX 03-3261-2635  
E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp  
リスニング英語検定担当 水野静佳

## 第30回

# リスニング英語検定試験問題

(問題・解答用紙)

### 注 意 事 項

1. 解答はすべてCDの指示にしたがって行ってください。試験時間はおよそ30分です。途中休憩はありません。
2. 問題用紙と解答用紙は別になっています。
3. 問題はPart1、Part2、Part3に分かれており、Part1、Part2には各10問、Part3には20問あります。
4. 印刷不鮮明のところ以外は、CDの内容、問題についての質問はできません。
5. 問題用紙、解答用紙の決められた欄に、科・学年・組・受検番号・氏名を記入してください。
6. 問題用紙、解答用紙の両方とも提出してください。

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

# Part 1

Part 1 は、英文の内容に合う絵を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

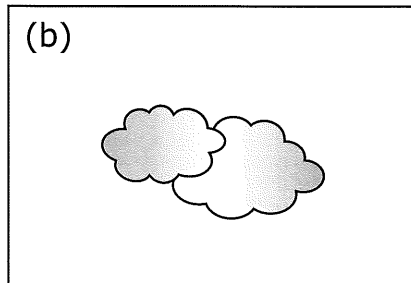
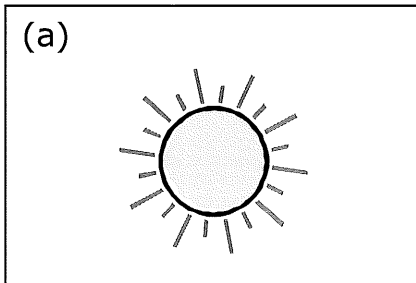
問題番号の後に、短い英文が少し間をおいて、続けて2回読まれます。

問題番号のところに、3つの絵が印刷されていますので、英文の内容に合うと思う絵の記号を1つだけ○で囲んでください。

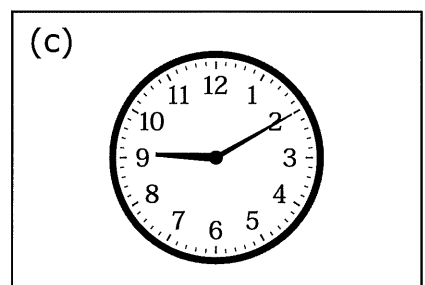
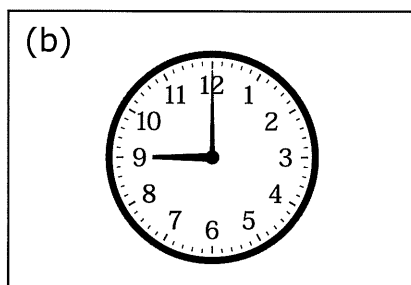
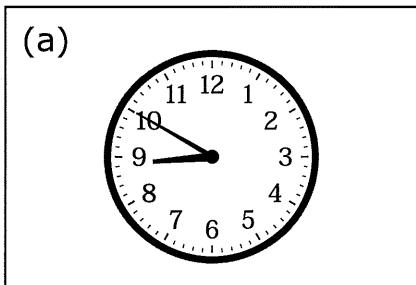
それでは始めます。

## Part 1 の問題

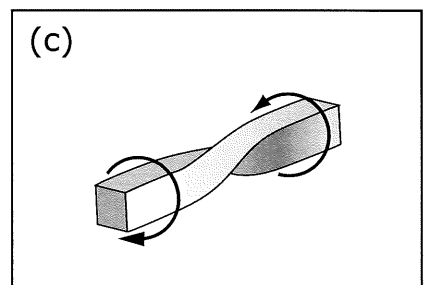
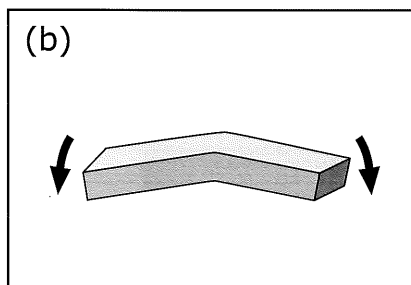
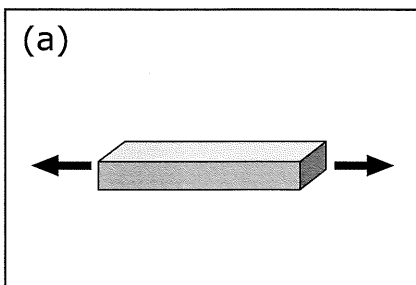
1.



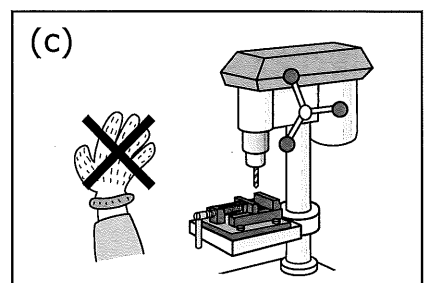
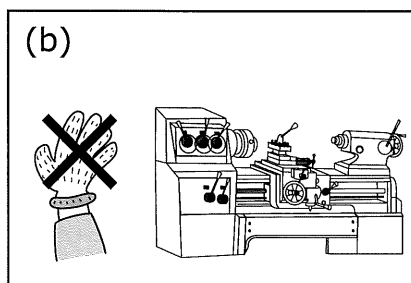
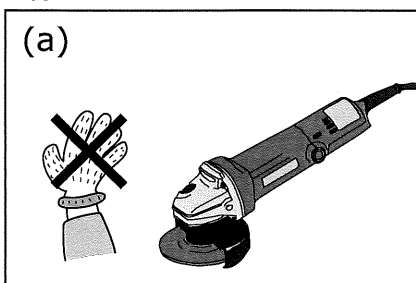
2.



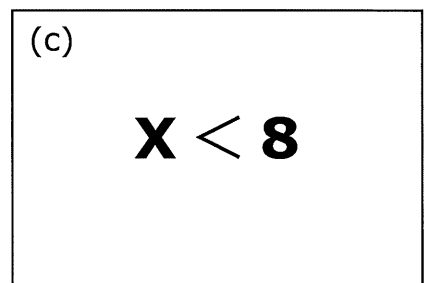
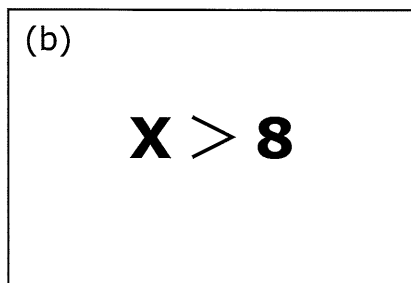
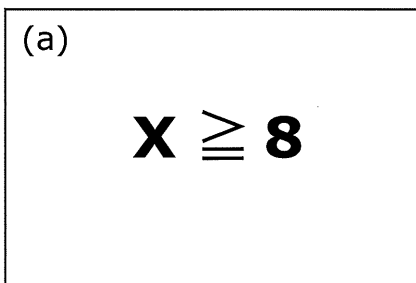
3.



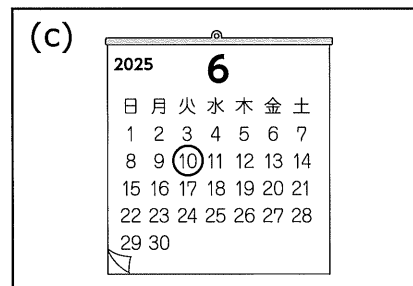
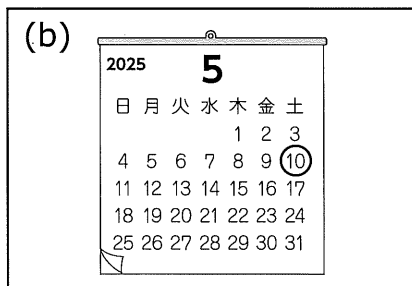
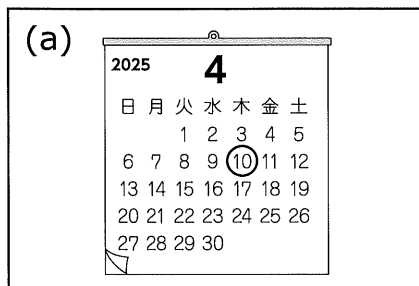
4.



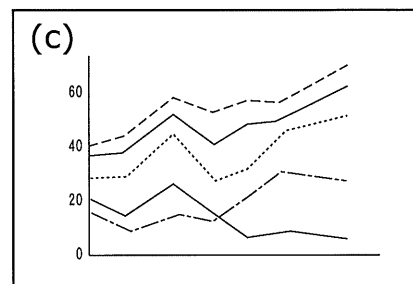
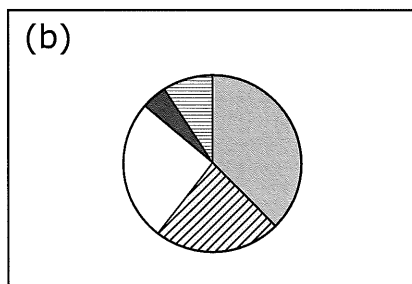
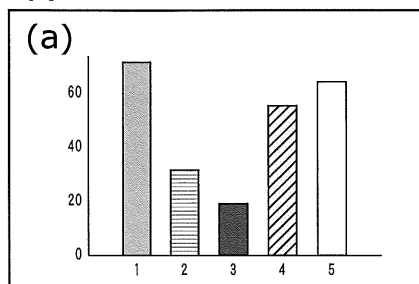
5.



6.



7.



8.

(a)

**21**

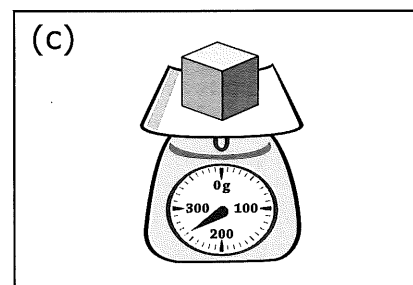
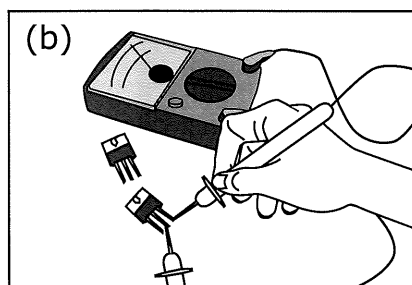
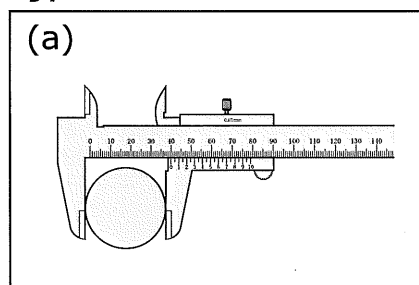
(b)

**25**

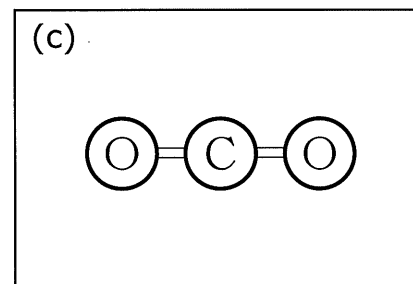
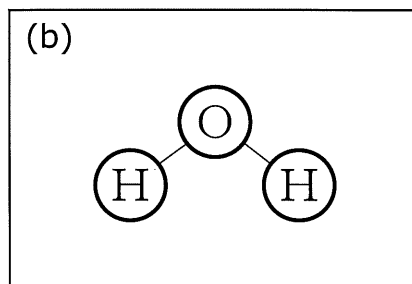
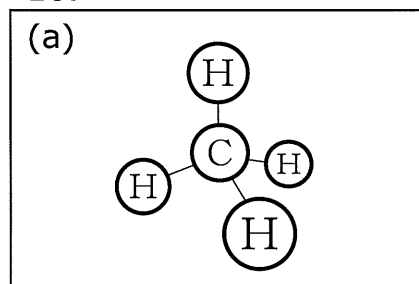
(c)

**28**

9.



10.



以上で、**Part 1** を終わります。

# Part 2

Part 2 は、絵の内容に合う英文を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

問題番号の後に、(a)、(b)、(c) の3つの英文が少し間をおいて、2回読まれます。((a)、(b)、(c)、(a)、(b)、(c)の順)

問題番号のところに、(a)、(b)、(c)の記号が印刷されていますので、絵の内容に合うと思う記号を1つだけ○で囲んで下さい。

それでは始めます。

## Part 2 の問題

1.

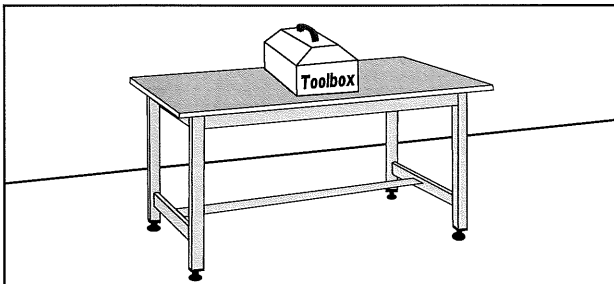
11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土
	出張			出張		

(a)

(b)

(c)

2.



(a)

(b)

(c)

3.

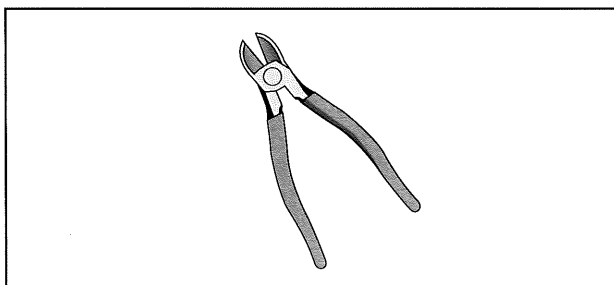
$$y = x^2 + 2x - 1$$

(a)

(b)

(c)

4.



(a)

(b)

(c)

5.

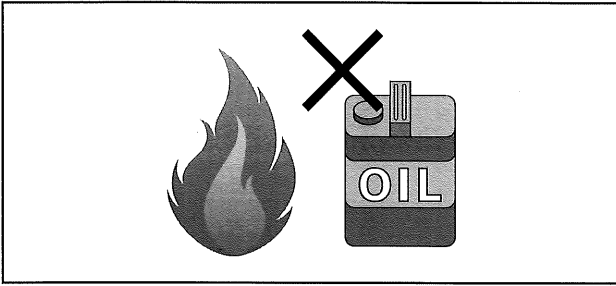
$$kg$$

(a)

(b)

(c)

6.

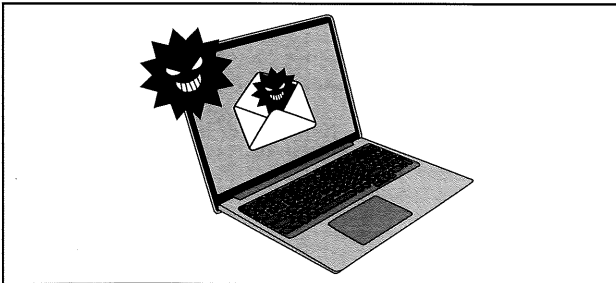


(a)

(b)

(c)

7.

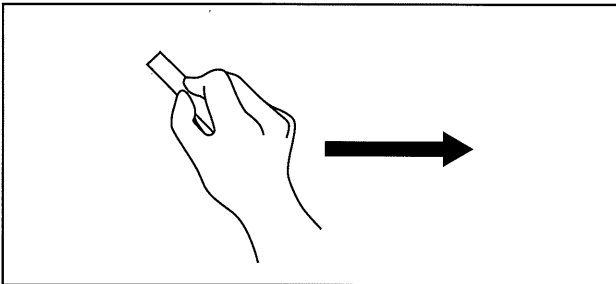


(a)

(b)

(c)

8.

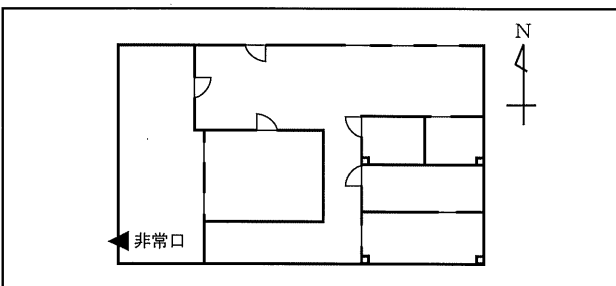


(a)

(b)

(c)

9.

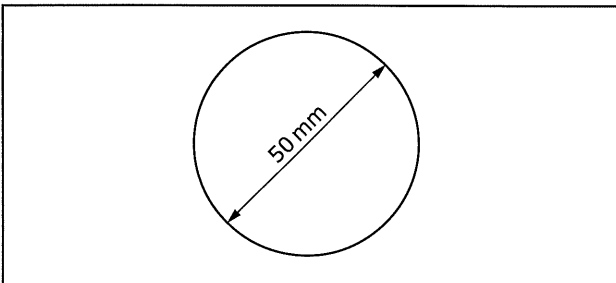


(a)

(b)

(c)

10.



(a)

(b)

(c)

以上で、**Part 2** を終わります。

# Part 3

Part 3 は、英文を聞いて、質問に答える問題です。  
A～Jまでの10の場面があります。1つの場面についての質問は2つずつです。  
それぞれ2回読まれます。(英文、質問、英文、質問の順)  
質問の答えとして、(a)、(b)、(c)の3つが印刷されていますので、正しい  
と思うものを1つだけ選んで、その記号を○で囲んでください。  
それでは始めます。

## Part 3 の問題

A



1. (a) The mechanical engineering course  
(b) The electrical engineering course  
(c) The design course
2. (a) English  
(b) Chemistry  
(c) Machinery training

B



3. (a) The first grade  
(b) The second grade  
(c) The third grade
4. (a) A commercial high school  
(b) A technical high school  
(c) An agricultural high school



C



5. (a) He's a teacher.  
(b) He's a manager of a factory.  
(c) He's a police officer.

6. (a) By bicycle  
(b) By bus  
(c) By train

D



7. (a) Three courses  
(b) Four courses  
(c) Five courses

8. (a) The mechanical engineering course  
(b) The electrical engineering course  
(c) The design course

E



9. (a) The north  
(b) The south  
(c) The east

10. (a) Cubed  
(b) Round  
(c) Pyramid

F



11. (a) Safety goggles  
(b) Caps  
(c) Anti dust masks

12. (a) Profits  
(b) Quality  
(c) Safety first

G



13. (a)  $40 \text{ min}^{-1}$   
(b)  $400 \text{ min}^{-1}$   
(c)  $4000 \text{ min}^{-1}$

14. (a) She turned it clockwise.  
(b) She turned it counter-clockwise.  
(c) She didn't turn it at all.

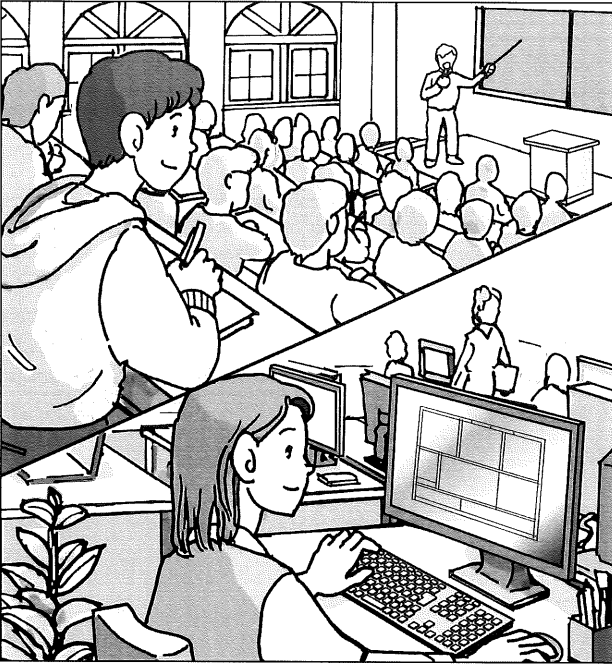
H



15. (a) He had fun.  
(b) He was scared.  
(c) He felt it was easy.

16. (a) She was scared.  
(b) She got tired.  
(c) She found it difficult.

I



17. (a) Engineering  
 (b) Business economics  
 (c) Chemistry
18. (a) Operating machinery  
 (b) Designing automobiles  
 (c) Building houses

J



19. (a) To become a technical high school teacher  
 (b) To get a job teaching craftsmanship overseas  
 (c) To take over his father's factory
20. (a) A cap  
 (b) A smartphone strap  
 (c) A paperweight

以上で、リスニング英語検定を終わります。問題用紙と解答用紙を両方とも提出してください。

第30回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。  
 ※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各2点)		Part 2 (各2点)		Part 3 (各3点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b c	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b c
3	a b c	3	a b c	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	5	a b c	5	a b c
6	a b c	6	a b c	6	a b c
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b c	10	a b c	10	a b c
<b>Part 1</b> 得点		<b>Part 2</b> 得点		11	a b c
				12	a b c
				13	a b c
				14	a b c
				15	a b c
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c
				<b>Part 3</b> 得点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び合格の級	合否	級
----	--	----------	----	---

Part One

No. 1

It's sunny today.

No. 2

The class starts at nine ten.

No. 3

Please bend the material.

No. 4

Don't wear gloves when you use a drilling machine.

No. 5

X is greater than or equal to 8.

No. 6

Construction of the new plant will start on the tenth of May next year.

No. 7

This graph is a line graph.

No. 8

This number is not a multiple of seven.

No. 9

Measure the weight of the product.

No. 10

Methane is composed of carbon and hydrogen.

## Part Two

No. 1

- (a) I'm going on business trips on Monday and Wednesday.
- (b) I'm going on business trips on Monday and Thursday.
- (c) I'm going on business trips on Wednesday and Thursday.

No. 2

- (a) The toolbox is on the table.
- (b) The toolbox is under the table.
- (c) The toolbox is next to the table.

No. 3

- (a)  $Y$  equals  $X$  squared plus two  $X$  minus one.
- (b)  $Y$  equals  $X$  cubed plus two  $X$  minus one.
- (c)  $Y$  equals two  $X$  plus  $X$  minus one.

No. 4

- (a) Use this tool when you loosen nuts.
- (b) Use this tool when you make holes.
- (c) Use this tool when you cut wire.

No. 5

- (a) This is a unit of weight.
- (b) This is a unit of speed.
- (c) This is a unit of length.

No. 6

- (a) Don't tighten a bolt by using the wrong spanner.
- (b) Don't put anything in front of the door.
- (c) Don't place oil close to an open flame.

No. 7

- (a) Solar energy doesn't pollute the air.
- (b) This laptop computer seems to be infected with a virus.
- (c) Graphs are used to visualize data.

No. 8

- (a) Move your hand vertically.
- (b) Move your hand horizontally.
- (c) Move your hand in a wavy motion.

No. 9

- (a) The emergency exit is in the northeast.
- (b) The emergency exit is in the northwest.
- (c) The emergency exit is in the southwest.

No. 10

- (a) The diameter of this circle is 50mm.
- (b) The radius of this circle is 50mm.
- (c) The thickness of this circle is 50mm.



## Part Three

A

Kaito is a second-year student at a technical high school. He is in the mechanical engineering course. He likes machinery training best among all the subjects because he can have a chance to operate various kinds of machinery. He is in the machinery engineering club.

Question 1: Which course does Kaito belong to?

Question 2: What subject does Kaito like most?

B

Shunta and Emi are Kaito's friends. They are now in the third grade at a junior high school and thinking about going to a technical high school. One summer day, they came to tour the technical high school.

Question 3: What grade are Shunta and Emi in?

Question 4: What kind of high school are Shunta and Emi considering attending?

C

Shunta's father is a manager at an auto parts factory. Emi likes to make crafts and draw pictures. They both rode their bicycles to get to the school where they would take the tour.

Question 5: What does Shunta's father do?

Question 6: How did Shunta and Emi get to the school?

D

Shunta and Emi came running to Kaito when they found him at the school.

Shunta: Hi, Kaito!

Emi : I'm so happy to see you again.

Kaito : So am I. It's been a while. Now, let's get started! We have four courses. I am in the mechanical engineering course. And Mai, who was one year older than you in junior high school, is in the design course.

Question 7: How many courses are there at the technical high school Kaito goes to?

Question 8: Which course does Mai belong to?

E

Kaito gave Shunta and Emi a guided tour inside the school buildings. Lastly, they went to see the mechanical engineering course's training factory, which was located in the east part of the school grounds.

Kaito : Here is the training factory.

Shunta: Wow, this is amazing... so many big machines. What is the name of this machine?

Kaito : It's a lathe. We use it to turn pieces of metal into round shapes. Do you want to try it?

Shunta: Oh, I wonder if I can do it.

Kaito : Don't worry. I'll show you!

Question 9: In which area is the mechanical engineering course's training factory located on the school grounds?

Question 10: What kind of shape do they make by turning pieces of metal on the lathe?

F

The conversation continues.

Kaito : Oh, yes, let's change into work uniforms before we start operating the machine. We also need to wear caps and safety goggles. Safety first is the basis of craftsmanship. Here you are.

Shunta: Thank you, Kaito. I'm feeling nervous now.

Emi : Thank you, Kaito. Me too.

Question 11: What did Shunta and Emi NOT wear when operating the machine?

Question 12: What did Kaito say is the basis of craftsmanship?

G

Shunta started operating the lathe with Kaito's help. Shunta started to turn the material at 400 min<sup>-1</sup>. We could quickly see the diameter of the round column material become smaller and smaller.

Shunta: Wow! Awesome!

Kaito : Watch out. Keep your eyes on it!

After Shunta, it was Emi's turn.

Kaito : Do you want to try, Emi? Turn this handle clockwise.

Emi : OK.

(Kaito : Oops! Watch out! You turned it counter-clockwise.

Emi : Is this, OK?

Kaito : Let me see... ok, all right. It's good that it didn't hit the metal.

Question 13: How many turns does the lathe make per minute?

Question 14: What mistake did Emi make when turning the handle?

H

Shunta and Emi finished the demonstration safely. Kaito asked them how they felt.

Kaito : How did you feel about operating the lathe for the first time, Shunta?

Shunta: I was nervous, but it was fun. It's amazing I was able to shape such a hard metal like that.

Kaito : How about you, Emi?

Emi : I was scared of the big noise and the metal was turning at full speed. I was scared to make a mistake, and actually I did. I'm so shocked.

Question 15: How did Shunta feel about his experience operating the machine?

Question 16: How did Emi feel about her experience operating the machine?

I

Next, Kaito asked Shunta and Emi how they got interested in a technical high school.

Shunta: I am thinking about taking over my father's factory. So, I want to study how to operate various kinds of machines and how to process parts.

After graduating from high school, I want to go to university and study business economics.

Emi : In the future, I want to build houses with wood. If I am able to enter a technical high school, I would like to take either the architecture course, or the design course in order to learn how to build nice houses.

Question 17: What does Shunta want to study at university after graduating from high school?

Question 18: What kind of job does Emi want to do in the future?

J

Shunta then asked Kaito a question.

Shunta: Why did you decide to go to a technical high school, Kaito?

Kaito : To tell the truth, I am thinking of becoming a technical high school teacher to teach craftsmanship. So, I thought it would be best to study at a technical high school.

Shunta: Cool! I hope your dream comes true! Thank you for today, Kaito.

Kaito : Oh, yes! Here are some original souvenirs from our high school to commemorate today's tour. Here's a cap for you, Shunta, and here's a smartphone strap for you, Emi.

Shunta: Thank you so much.

Kaito : I'm looking forward to you guys entering our high school next year. Take care.

Question 19: What is Kaito's dream?

Question 20: What did Shunta get as a souvenir?

第30回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。  
 ※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各2点)		Part 2 (各2点)		Part 3 (各3点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b c	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b c
3	a b c	3	a b c	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	5	a b c	5	a b c
6	a b c	6	a b c	6	a b c
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b c	10	a b c	10	a b c
<b>Part 1</b> 得点		<b>Part 2</b> 得点		11	a b c
				12	a b c
				13	a b c
				14	a b c
				15	a b c
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c
				<b>Part 3</b> 得点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び合格の級		合否		級
----	--	----------	--	----	--	---